モバイル通信

このセクションでは、モバイル通信に関連するポリシーを構成できます。

1. 機内モード

機内モードをユーザーが切り替えられるかどうかを制御します。

ユーザーの選択（デフォルト）
：ユーザーは機内モードをオンまたはオフに切り替えることができます。

無効 ：機内モードは無効です。ユーザーは機内モードをオンに切り替えることはできません。 Android
9以降でサポートされています。

2. モバイル通信 2G

モバイル通信 2G設定をユーザーが切り替えられるかどうかを制御します。

ユーザーの選択（デフォルト） ：ユーザーはモバイル通信 2G
をオンまたはオフに切り替えることができます。

無効 ：モバイル通信 2Gは無効です。ユーザーは設定からモバイル通信 2G
をオンに切り替えることはできません。 Android 14以降でサポートされています。

3. APNsの上書き

APNsの上書きを有効にするか無効にするかを制御します。有効にすると、構成された上書き APNs
のみが使用され、デバイス上の他のすべての APNsは無視されます。

無効（デフォルト） ：設定済みのすべての APN
設定はデバイスに保存されますが、無効になっており効果はありません。デバイス上の他の APN
はすべて引き続き使用されます。

有効 ：上書き用 APNのみが使用され、他の APNはすべて無視されます。この設定は、 Android 10
以上の完全管理デバイスでのみ構成できます。

4. APN設定

1つ以上の APNエントリを構成します。 APNを追加 でエントリを作成し、 APNを削除 で削除します。

各APNには必須フィールドがあります：

APNタイプ ：この APNのトラフィックタイプを 1つ以上選択します（利用可能かどうかは管理モードと
Androidのバージョンによって異なります）。

APN名 ：通信事業者が提供する APN識別子です。

表示名 ： UIに表示されるわかりやすい名前です。

任意の APNフィールド：

認証タイプ 、ユーザー名 、パスワード ：通信事業者の認証を構成します（必要な場合）。

プロトコル とローミングプロトコル ： IPプロトコルの構成です。

ネットワークタイプ ：APNが使用できるセルラー技術を制限します（例： LTE/5G NR）。

プロキシアドレス とプロキシポート ：データトラフィック用の HTTP
プロキシです（該当する場合）。

MMSプロキシアドレス 、 MMSプロキシポート 、 MMSC（ MMSセンター URI） ： MMS 関連の設定です。

数値オペレーター ID（ MCC+MNC） とキャリア ID：通信事業者を識別するフィールドです。

Always On設定 ：この APNによってアクティブ化される PDUセッションを常時オンにするかどうか。
Android 15以上でサポートされます。

MVNOタイプ ：モバイル仮想ネットワーク事業者の識別子タイプです。

MTU IPv4と MTU IPv6： IPv4/IPv6ルートの最大転送単位です。 Android 13
以上でサポートされます。

5. セルブロードキャスト設定の無効化

セルブロードキャストの構成が無効かどうか。

6. モバイルネットワーク設定の無効化

モバイルネットワークの構成が無効かどうか。

7. ローミングデータの無効化

ローミングデータサービスが無効かどうか。

8. 発信の無効化

発信が無効かどうか。

9. SMSの無効化

SMSメッセージの送受信が無効かどうか。

10. 5Gネットワークスライシングの構成

エンタープライズ 5G
ネットワークスライシングを有効にするには、優先ネットワークサービスの設定を構成します。最大 5 つのエンタープライズスライスを設定し、アプリケーションを特定のネットワークに割り当てて、トラフィ
ックルーティングを最適化できます。

10.1. デフォルトの優先ネットワーク

アプリケーションリストにないアプリケーション、またはアプリの 優先ネットワークが設定されていない場合に使用する、デフォルトの優先ネットワーク IDです。指定したネットワーク ID の構成が必要です（ 優先ネットワークなし に設定されている場合を除く）。

注： com.google.android.apps.work.clouddpcやcom.google.android.gms
などの重要なアプリは、このデフォルト設定から除外されます。

10.2. ネットワークサービス構成

ネットワーク構成を追加 を使用してスライス構成を作成します。最大 5
つの構成を追加できます。各構成には次のものがあります：

優先ネットワーク ID（自動割り当て） ：ネットワーク ID は自動的に割り当てられ、変更できません。

デフォルト接続へのフォールバック
：デバイス全体のデフォルトネットワークへのフォールバックを許可するかどうか。許可しない場合、
5Gスライスが利用できないときアプリはインターネットにアクセスできません。

一致しないネットワーク
：この構成の対象となるアプリが、優先サービス以外のネットワークを使用できるかどうか。
許可しない に設定する場合、 デフォルト接続へのフォールバック も許可しない
にする必要があります。 Android 14以上が必要です。

Revision #18
Created 2026-06-24 08:08:40 UTC by Admin
Updated 2026-11-12 09:56:00 UTC by Admin